

大雨に伴う防災情報（第3報）

湯沢河川国道事務所

災害対策支部【警戒体制(道路)】継続
災害対策支部【注意体制(砂防)】設置

湯沢河川国道事務所では、大雨の影響により、八幡平山系秋田側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測地点で連続雨量が80mmを越えたことから、令和5年7月15日（土）11時00分に災害対策支部【注意体制（砂防）】を設置しました。
なお、災害対策支部【警戒体制（道路）】は継続中ですので、今後の情報にご注意下さい。

◆道路降雨状況(7月15日11時00分現在)

路線	雨量観測点	時間雨量	連続雨量
国道13号	峰吉川（大仙市）	3mm	124mm
国道13号	大曲防災ステーション	8mm	80mm

◆砂防降雨状況(7月15日11時00分現在)

山系	雨量観測所 (仙北市)	時間雨量	連続雨量
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	9mm	86mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
道路	7月15日 8時00分	7月15日 10時00分	—	—
砂防	7月15日 11時00分	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

〈道路〉 道路管理課長 鈴木 健（内線431）

〈砂防〉 流域治水課長 佐藤 隆夫（内線351）